

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム あじさい「つるまい」

## 目標達成計画

作成日: 平成 30年 3月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域との繋がりが弱く、交流の機会が少ない。	地域の方々が気軽に訪問できる施設になり、継続した交流、関係の構築ができる。	施設でのイベントに地域の方々の参加を張り紙や町内会でお伝えし促すと共に、地域で行われるイベントにご利用者と共に参加させて頂き、施設の事を知って頂く機会を増やして行く。	6ヶ月
2	49	スタッフより、自発的な外出の機会の発信が少なく、ご利用者様が外に出る機会が少ない。	日常的に外出することが当たり前となる環境・体制を作ることができる。	施設の徒歩圏内にドラッグストアがオープンしたこともある為、日用品やお菓子等を散歩ついでに行けるように促すと共に、ドラッグストア近くにあるお肉屋さんでコロッケを買って食べながら帰ってくるといったことを行う。	6ヶ月
3	1	現在、ホームの理念とは別にユニット毎の理念をスタッフと共に作成したが、まだまだその掲げた理念を十分に実践できていない。	ユニット毎の理念の実現	ユニット会議や施設会議等の会議の場で理念の実現に向けての取組状況の振り返り、報告を行う。	6ヶ月
4	26	日常の介護業務までにしか目がゆかず、個別のケアプランに沿ったサービスの提供がまだまだできていない。	スタッフ個々に個別のケアプランを理解し、ご利用者様にサービス提供することができる。	随時ご利用者様の状態に変化があればカンファレンスを開催するが、その際に参加者以外の意見が反映されにくいことがあるため、事前にカンファレンス開催の案内を行い、皆が意見を出せるようにし、皆の意見を総括し、ご利用者様のケアプラン作りに反映し、全員でご利用者様を支えて行く。	6ヶ月
5	4	現在、運営推進会議にご家族様に参加して頂いたことがほとんどない。	ご家族様の意見を頂き、活かすことができる。	運営推進会議の前には案内を送らせて頂いているが、案内とは別に面会時やご連絡の際に運営推進会議の案内もお伝えさせて頂き、参加して頂けるようにする。	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。